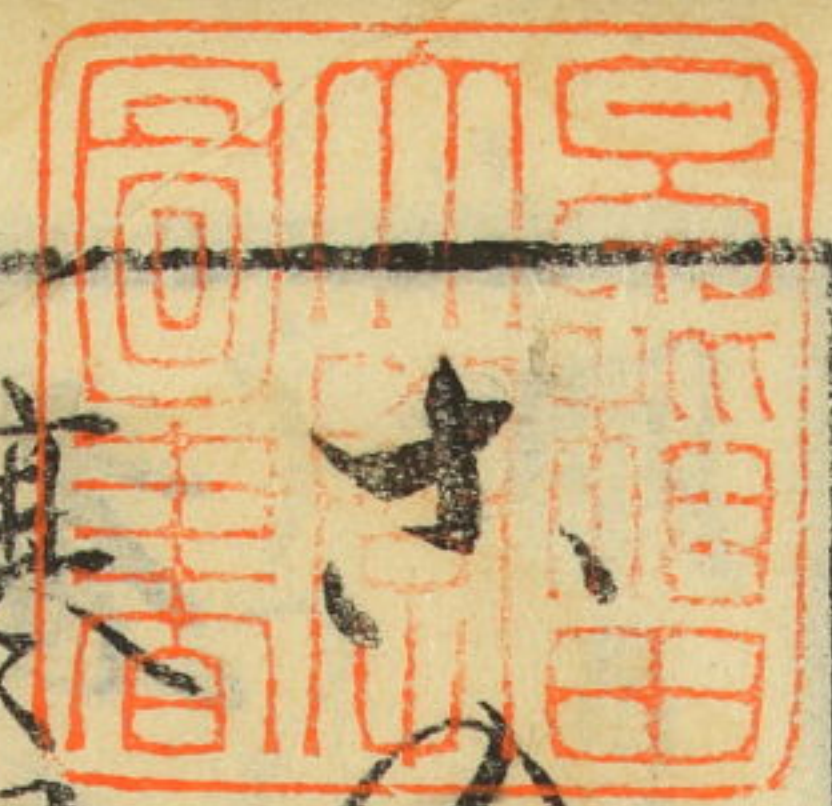


龍溪
あきあき
上

5
1453
1



利
門
號 / 453
卷 1



十、の登檜の書我師之行養を
寒郷の門人あふしの需り
まかきく編るなりきしなへハ
世に假山とほりき名は泉石
若木と得る風景の巧みなり



俳諧の初巻も向中に此の巻と
採りてあつては乞はれ
其材を求む時ハ御音ハ詳ニ
意をすくく

吾中書


明日槍席

うつすお借小苑乃さうの幸無末
又もみら此賀下ハ源氏の申將
下立ちては早敷の如く
此深山末ありさのこおつと
みらあはれとくく
初巻の人とらりの席

際々都鄙の佳地を記憶は次
雅俗の之語を富くして遺恨
母らに阿らるゝかの芭蕉の
尋ふ氣一もさのあつた
阿すあふさあんか
一も花小を舞ふも
庭にうらむて世中其佳語も工面

の標標良醫の馬勃にあらん
は乃母遊りて人乃一物
とらんとん標は良師
と等しきものあら

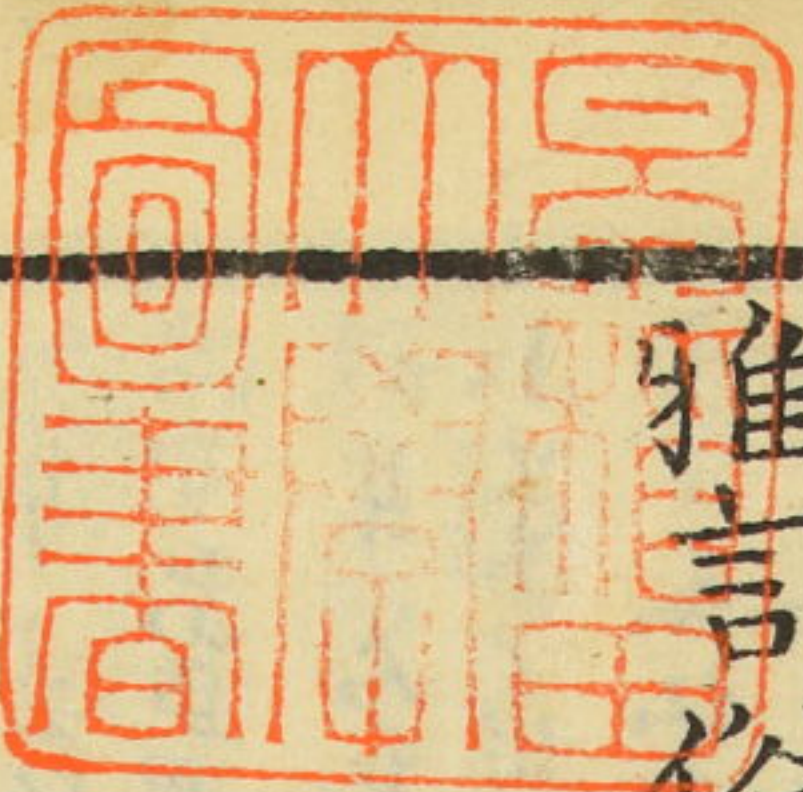
師年菴書山



凡例

一 此書は清語平話と記して文章
 附合の便とす
 一 俳諧のよめいりつらふ多しあつて遠くを
 ひつらうきとて道具と求むもこころをわらんや
 一 世に江戸に於ては清語平話とて又小庄の
 其詞宗くは例とて諭とてとてとてとて
 一 第その徳多し人のこころをわらんや
 一 の人より後と候ありなり

一序三



雅言俗語翌檜卷本

武江

法橋吾山越谷秀真著

不二亭井来 我 校定

春雷堂建朱映

東原子田未央 刪補

諸國畧地名

山城

京内裏

九条 三条 井

南殿

清階 左近橋 右近橋

清凉殿

夜御殿

天子 御所

梅壺

友女飲 食

雷壺

雷のついで 守護 雷のついで

○北秋戸 秋の限り手火し。馬戸 しつまつあま。津口 北陽橋一場

○相國寺 淨宗山門塔 定家公墓。因幡堂 某師墓 堂の上

○蛸茶師 通。○仙光寺 一向宗 仙光寺通。清聚庵 一向宗二月樓塔

○東寺 九条の山主 山門 堂塔あり 毎月廿日人くしあはす 新供子 布立り

○釈迦堂 千本通二月 念仏者 桶とるんま 妙いふを

○壬生寺 同おき 比賣井

○瑞光院 天神の辻子 淨宗寺也と

○島原 朱雀 仙珠の部 出口の柳 出口今八条 西の二月花合とて遺る 七月

○御天社 中下下る ちやう南西のり 七月十日

○夷宮 宇丁口桑通より 桑人 紹隆の社

○小結相 西条通 廿日供

○竹内 二条 節色所 角力あり

○衣相 けさのちりし 金ノ産 杉下 衣相通

○分也堂 由の小治の西より 門内の堂 桑茶と制して世あり

○魚ノ店 源小治又

○西陣織 あり

○西陣織 あり

下あまのねの キヤウカク 輪蓋あり 津南河川廻折の
六くくろおち。經書堂 お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の地地を指切極多し 舞臺 あり お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

つま お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

来して お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

し お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

か お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

内野 お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

の お小堂 焼く 木を南面。清水寺 音出

○黒岩 光明寺 之堂の塔甚は高し此に板
あり下ふかくは洞 唐の石 倭寛
大文字の形に少くも寺跡あり

○吉田 里山 吉田の 神楽園 日本國中の神社と
社中の一層 胡瓜の社 聖護院 妙山山外の
大文字の形に少くも寺跡あり

○銀閣寺 又村の名 祿字意 志賀の山越
本陣川 今 銀閣寺 又村の名 祿字意 志賀の山越

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

山越りとは 瓜牛山 瓜牛山 瓜牛山 瓜牛山

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○大原 大原の里 出雲 大原の里 出雲 大原の里 出雲

○七社 後中の尾れ地も下なり又米林男女の縁と稱す此結し
 の守札出守り此縁の心ま社前の地と借り又地とつむむと守
 の誓う縁の 船置山 山の形船よほくり林よさ華場なり今世の
 三昧黒岩中山七条あり此縁にありなり
 ○狐を川 少中とて一お中との方の川也 今全園寺 麻葉寺出
 軍我満公の山をたう今福寺と 禰 南白
 成三まの園全白とわくらうむ
 ○新女寺 福の川内子地有り
 廿二奇也世まは山と稱す有又 伊豆の 仁和寺 伊新供
 とのちと呼ぶあり身名物 女のお流と
 川の守まは花見の地なり 徒遊はありくちのふ又くち
 けしよてくちの山山焼とまに相寺村よりましくナキ出守 明法
 仁和寺のわくは山吹石と出すなり此の 梅の尾 山寺たま
 砥の山の時名とありよあり

茶園遊は山より 高旗山 岩つと鐘る又利刀砥切身名物昔
 移すのあ上之標す不 文員上人は山に位守熱川のお法
 川の名楓葉多し高寺の法は 小野宮 森野山一おの松連
 三絶の法とてな却の名物に ありくち毎月廿五日は樂
 連のありあとのこの御熱川のお有又その時とあり 小野社 松
 け社も有といひはくちの系より成まの方なり 松杉
 あり 双の園 廣沢の法 月とまあり不徒遊通思寺の量
 あり 廣隆寺 小系の籠りてお世の局南を茶所ありはまへ
 ○太茶 といひる又あるは初茶の茶所と初茶の親世る
 佛よをと初り流る小野寺又牛系は九月十日の初茶
 あり此といひくち牛に系を文と流る茶法の家大茶とあり 清涼寺
 釈迦堂をさく月十九日 妓王寺 生々代 古祇王祇女止念仏
 一尾係法力杖あり 通りし下へも此寺なり

○京見時 後中目の下小あり。○志見山 六月廿四日子日指世三日の

○日暮の所 は下よりかき。○大山石 丹波毎山の。○榎原 名不詳なり

○清洲川 は川にさかの流屈曲

○小倉山 里。○二子院 日山の

○野宮 大津市の北東の

○天鼓寺 龜山の峰下。○醍醐 たいごの寺の

○小栗栖 西向の

○山吹の殿 旭山

○宇治 里町昔の

○通系 通系は所系とたつ

○宇治の堂 合我

○玉河 西よ流て本は

○井慢山 川に

○拍 出

○麻背山 瓶

○少吉野 不名四

おより

の

は川にさかの流屈曲

大津市の北東の

たいごの寺の

西向の

旭山

里町昔の

通系は所系とたつ

合我

西よ流て本は

川に

出

瓶

不名四

○辰の市村名辰の百太郎。○赤間の馬。○西大寺名木柳

○富の今上宮川に云。斑鳩里聖徳太子。法隆寺七堂

○新田山川社。新新田けふお拍屋と云道通屋。○室山大分と云有徳妙国と云

○当麻寺十人づき。○達磨寺の行岡山。吉野

山川里この字根屋と。○金の所山たふおおろち

○新新田けふお拍屋と云道通屋。○室山大分と云有徳妙国と云

○吉野山白土と云。○新新田けふお拍屋と云道通屋

○新新田けふお拍屋と云道通屋

○新新田けふお拍屋と云道通屋

○新新田けふお拍屋と云道通屋

○新新田けふお拍屋と云道通屋

○新新田けふお拍屋と云道通屋

○新新田けふお拍屋と云道通屋

○新新田けふお拍屋と云道通屋

○新新田けふお拍屋と云道通屋

○新新田けふお拍屋と云道通屋

名木柳

聖徳太子

七堂

大分と云有徳妙国と云

けふお拍屋と云道通屋

白土と云

けふお拍屋と云道通屋

けふお拍屋と云道通屋

けふお拍屋と云道通屋

けふお拍屋と云道通屋

けふお拍屋と云道通屋

けふお拍屋と云道通屋

けふお拍屋と云道通屋

けふお拍屋と云道通屋

けふお拍屋と云道通屋

けふお拍屋と云道通屋

ちうの。名物 ハ大橋
こま山登

相摸

。女塚宮。後沢宮 住り上人の寺家沢と云

大山阿知。馬入川 あつ川。まの塚宮。法越宮。宿

河原。大磯宮。少磯。時三原。小磯渡の磯。早川

。芝栢山 芝栢山。栢時宮。栢の下道 一おろる。ハ金山

こま山。ハ金山。長我の里。酒匂川

。小田原場下。風あふ村。長兵山 長兵山。紹太寺 あつ山

。相摸山 こま山

。小田原場下。風あふ村。長兵山 長兵山。紹太寺 あつ山

。相摸山 こま山

。小田原場下。風あふ村。長兵山 長兵山。紹太寺 あつ山

。相摸山 こま山

。小田原場下。風あふ村。長兵山 長兵山。紹太寺 あつ山

。相摸山 こま山

。小田原場下。風あふ村。長兵山 長兵山。紹太寺 あつ山

。相摸山 こま山

の里 とよしの。柏木村 柏木門とよしの。川越 とよしの

△昌高橋 旧名。聖堂 仰高神 秋葉二日自。所業の氷

傳通院 十八檀林の内。牛天神。赤城明神 牛也。関口

車。不指田村。護国寺 祝世まゝの場所。目白不動。雜司

谷 鬼子母水。高田。戸山△神田の社 井に全宗氏は言と祝

湯名山天神 湯名山天神。東殿山 寛永寺 上野 忠の里

法 法をいふ。西大所 毎月三日。護国院 西日三日

と云あり法入子抱寸。車坂 下谷り後。海風坂 日下谷全枝の不

恐の池 お白の蓮の西の湯り又湯名かかせ。向之園 今掛宗家の

根山岸の里 原宅多し又孝。系光寺 祿宗。日暮里

駒込の富子 法向社に母御日訪も。吉祥寺 宗。王子村 全宗

揚名 揚名。宿河の社 王子村。飛鳥山 揚。道灌

山 萩多。嵐山。深井村 伊云橋。泉野 板橋。戸田川 深

板橋名。熊谷寺 熊谷。後父山 札下。浅草橋 浅草

ちん形。駒形寺。花川戸。宮戸川。海軍寺。

と親世音の尋場。三月十六日。義高。土存。七日。浅草の紙。

三社権現。姥ヶ池。石の籠。廿敷の島市。

東中形寺。日輪寺。廣徳寺。

祝言寺。小野池。箕輪。正灯寺。

大音寺。新吉系。傾城の部。五丁。七色灯。

衣紋坂。日本堤。道哲。之浦。代目。

山谷堀宿。待乳山。海草系。土の巻。

千住宿。虎ヶ渡。夜叉村。両国橋。橋筋。

廻向院。約止橋。多田の茶師。三圍稲荷。

菴瀧。清地村。牛の所前社。弘福寺。

長命寺。牛島。寺名山。才女寺。

偶田川。綾瀬川。首西。

木下川。吾妻の木。梅屋。

亀井戸天神社今龜戸の。羅漢寺△永代橋

佃島位吉の社。深川。八幡社。富之園。永代島

永代寺真言。洲崎弁才天社。二十之間堂大寺

千代寺淨土。木場材木。霊山殿寺浄土。扇搦

灵山寺浄土。女木沢。中川浄土。形堀浄土

宇土田浄土。鐘の渡。萱垣所

廿五所浄土。換炮例。魚洗場

中川九蔵。横倉浄土。出例。か

杜能浄土。小石川白山。隅田川。堂浄土

川浄土。月と堂浄土。比浄土

虫野浄土。雪浄土。江戶野浄土

藤麻子浄土。西瓜浄土

越瓜浄土。茄子浄土。甘苜蓿浄土。西渡盆子浄土

大根浄土。練馬浄土。草苜蓿浄土。草苜蓿浄土。草苜蓿浄土

能く献く
大くらす

近江。彦根城。水口日。膳所日。大津東湖

西の境なりてこてありあり車道。相坂山杉村瓦

お坂美の名山と云ふ所の名あり。言寺関の御社に降丸のまゝと云ふ

三井寺大はの名のたけ田邊海と云ふ上りせり山

鬼子母神四月十六日と云ふ。石千尋千間子と云ふ

山寺観世音の寺場なり湖ありの辺と云ふ。西条杉原

打出の嶽嶽の意。虫谷下向の山と云ふ

塙田塙の意。志加中あり松柳と云ふ

浦山千俣山。湖志加

竹湖中の島なりたけの。弁財天社。白

日吉山王社板下。ひえの山花と云ふ

延暦寺。比良の山湊浦

野水女人の系法と云ふ。志志



麻きぬ木育り出

上野。既橋株。沼田日。依那の舟橋。保香保

の沼 あやめ、うまらぐ、 志保山 すら、 妙我山 信言の

。榛名山。利根川。茂林寺 結林。大光院 檀林

。善道寺 結林小立。名物 佐村白、利根川、

下野。烏山城。大田糸日。壬生日。宇都宮日

。日光山 信舌ニ、山と云、岡東一の、 蓮花田 信成河、

。油阪 日光青、 兄守契 信成河、 善悪

心 信成河、 山着の橋。かんまん 信成河、 宇光

う 信成河、 流の尾 信成河、 せごん 信成河、

岩のま 信成河、 裏見の流 信成河、 善知 信成河、

旁の 信成河、 中 信成河、 中 信成河、

湖水 信成河、 大谷川 信成河、 山 信成河、

室 信成河、 那 信成河、 殺 信成河、

知明ち敬 ちり子 雛子の
写しを玉ひてかく名付とす。梅雨の松 始流。名物 此處
の松の梅雨 赤梅雨 は田の梅雨 此中梅のうたを 湯川里
之下より出 書写の竹 日争 喉の奴ふるか
美作。は山城。冬年の文 山 川。名物 湯川 吉田
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

備前。園山城。神村山。唐火の浦。牛窓 此
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

美作と
備前。園山城。神村山。唐火の浦。牛窓 此
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

備前。園山城。神村山。唐火の浦。牛窓 此
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

備前。園山城。神村山。唐火の浦。牛窓 此
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

備前。園山城。神村山。唐火の浦。牛窓 此
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

備前。園山城。神村山。唐火の浦。牛窓 此
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

備前。園山城。神村山。唐火の浦。牛窓 此
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

備前。園山城。神村山。唐火の浦。牛窓 此
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

備前。園山城。神村山。唐火の浦。牛窓 此
の流生古と云あり
は下か出 殊 梅雨

毎のまじり申のまじり。名物 博ら お昌 雷所 かき めんと云魚
るもまじり 侍とまじり。西條橋

周防。沼名岡山 大山ありて。錦代橋 日本大橋の二ツあり

室積 あまをこしてを双のふ地。電戸 以不と管よ。名物
山代まじり 湯田の二月筆

長門。萩城。赤田 下のまじりと云。和布川の社

十百口の和布川の人和布とまじりてあまを入めりて。所司の
りてえぬ。神あま侍あまをまじりて社と云今いふと前のしりたり。所司の
関 はま 和布川の中へくまじりて。山由。現の海 絶系じりて 名物 おり

名産 あまをまじりて入ぬきりし 新巻

紀伊。和哥山 山。熊野 らまの浦 三世 おとこ 名物

同持現の社 新宮。粟島 の社。牧四村 は浦 名物

高野 山寺。伊原 の橋。女 の道

成子。紀三井寺 おみ 名物。新川寺 口。いせ山 山

形多 なつらのも根。紀の関 あうと云まの関 名物

浦 日 名物。磯 の浦 名物。磯 の浦 名物

名物。磯 の浦 名物。磯 の浦 名物

中は矢竹
き後夜

日向。版肥イロ。賤チ。縣ノ。佐サ。日ヒ。姫ヒメ。嶽ツツ。

明津。高タカ。大オホ。のノ。嶽ツツ。きキ。大オホ。島シマ。

大隅。鹿シカ。見ミ。島シマ。のノ。社ヤシロ。多タ。根ネ。之ノ。名ナ。物モノ。種タネ。多タ。島シマ。

薩サツ。大オホ。鹿シカ。見ミ。山ヤマ。名ナ。物モノ。種タネ。多タ。島シマ。のノ。社ヤシロ。多タ。根ネ。之ノ。名ナ。物モノ。種タネ。多タ。島シマ。

名物。種タネ。多タ。島シマ。のノ。社ヤシロ。多タ。根ネ。之ノ。名ナ。物モノ。種タネ。多タ。島シマ。

名物。種タネ。多タ。島シマ。のノ。社ヤシロ。多タ。根ネ。之ノ。名ナ。物モノ。種タネ。多タ。島シマ。

對馬。府中フナ。海ウミ。芽メ。山ヤマ。日ヒ。浦ウラ。行ユキ。大オホ。根ネ。五イ。方ホ。

百ヒャク。名ナ。物モノ。種タネ。多タ。島シマ。

○東海道名物

大木オホキ。林ハヤシ。和ワ。中ナカ。散サン。六ム。脚シヤク。大オホ。見ミ。生ナマ。麦コメ。

南ミナミ。湖ウミ。鷺サギ。柿カキ。沢サハ。結ムス。録キ。小コ。四シ。原ハラ。山ヤマ。崎サキ。馬ウマ。西ニシ。尾ビ。

市イチ。場バ。割ワ。山ヤマ。石イシ。淵フチ。蒲ヨモギ。原ハラ。蓮レン。井イ。

名物。種タネ。多タ。島シマ。のノ。社ヤシロ。多タ。根ネ。之ノ。名ナ。物モノ。種タネ。多タ。島シマ。

江尻 カニ丹。府中 糸油。石部川 紙名。靴子 情

○宇部 吾十。津戸 津版。三川 津。佐野の中山

館のまら。日坂 まら。無川 花。見海 まら

漢名 納豆。何々井 うき。積善湯 か。吉田 ひ

○室戸 吉。夏川 い。岩崎 や。池野 新

三。明海 ま。官 た。赤名 拾

四。追分 ま。岡火 ま。土山 梯。お口 汁

○伊吹 り。梅木 中。目川 あ。茶井 娘

○瀬田 院。大津 針

○諸國温泉之地 九二百餘ヶ所

○有言 抄。七葉 い。薦野 日。道後 い。本加美 日。宮下 日

中 十六。明不 え。塔沢 ま。湯中 日。木加美 日。宮下 日

○底倉 日。堂 い。芦 日。熱海 い

う。修善寺 日。七津 い。磯 日

○多摩川 此川は昔より入る所はさきから幾時よりかきつて流る。伊香保

○那須 下世。湯元奥列。山中。中宮。白山

○三山 山中。珠の谷。但。嬉野

○近江八景

○比良暮雪 矢橋帰帆 石山秋月 勢多夕照

○三井晚鐘 豊田彦彦 彦根晴嵐 幸崎春雨

○南都八景

○高園堂寂 依保川景 栴込川月 春日堂麻

○三々山言 雲井坂雨 东大寺鐘 夷橋夕人

○金沢八景

○内川暮雪 称名夕暎 乙種湯帆 小泉朝霧

○野島夕照 采方彦彦 例崎晴嵐 瀧戸秋月

○六玉川

○武蔵玉川 河原やらの子依保川と海へ 陸奥玉川 子玉川と海へ

山城より山吹地を流す
井原の玉川と云
おはむにの押を
近江川
新羅の
紀伊玉の毒水
まにまに

○外国

中華 南島 小島 廣島
朝鮮 百濟 新羅 蒙古 高句麗
天竺 琉球 大宛 東寧 東京 東埔寨
暹羅 莫以爾 阿蘭陀 韃靼 小人等

蝦夷 崑崙 長崎 應帝亞 檳榔
蘭 長人国 女人国 女漢島 金山海
東夷 南蛮 西戎 北狄

○和漢人名

舍人親王 入彦 逆臣 池尼 一休 殷討王
一遍上人 尼久 孫師 儀 禪師 殷討王
六孫王 源 隆基 六代云 魯般 盧阿

の柔けの明す又蝕の
逸勢イハマナリ 中相三 秦川勝 イハ 盤桂イハ 桂の内の玉の

清とつくりたる名者 とつくり農氏小 鴻雅コウガ 三位 いづる不修の音係 法我上人ホウガ 上人

伯夷叔奇ハクイ 紂王の時の賢人 伯英ハクエイ 名 伯牙ハクガ 名 鑠邪ハクガ 音

白樂天ハクガク 人 樊噲ハクガク 祖の臣 北池キチキ 越の 北池キチキ 増項

日羅ニチラ 百海 日蓮ニチレン 日親

保昌ホウショウ 牡丹花 肖相唐と唐唐と

トト 下和 楚王

葛大良カクダイリョウ 時家 時家

常盤トコノエ 俊長 友徳

時新トキニウ 登蓮 古作局 東

坡人ハカ 杜子美 杜康 長能 七 明

長嘯チウセン 長頸丸 張樊 千方

張良チウリョウ 陳平 陳遵 張遼

張旭チウソク 了俊 李白 林山

劉伯倫 酒と名を 柳下惠 人 王仁 百海公の 王戎 王子末弟

王質 仙人の異名と云 王戎 名譽の 王昭君 女

行成 純子 覺後 根来寺 覺明 二井ちの傍 川成 百海入

春日 の各 柳本紀信正 中 魚実 日輪 漁子 漁子 顔回

孔子の 韓退之 之 文章古今 郝隆 七月七日盆中のと云う事 賈島

馮友 女子推 寒山子 拾得 良香 香の 謙 主君の仇を殺して

謙 子 謙 子 謙 子 謙 子 謙 子 謙 子 謙 子 謙 子 謙 子

道春 山子と云 道灌 太田氏 道風 能 武内宿禰

青三 百 沢菴 和川東海 道栄 世の二位 他阿 お別

孫号 大 大 大 姐已 殷討王の妻 丹溪 大医 丹霞 木仏

一 燒て昔と 哉達 実女道 達磨 大師 道満 後野 蓮生

入道 灵照女 衣通 唯 宗愈 一 増賀

宗 祇連 即非 非 祖来 近代 子 子 子

換武 子 孫敬 敬 孫康 康 孫辰 辰

常録 東の聖賢と号す 筒井浄妙 一末法師

南郭 と世は文より 頼直家 北條家 老子 仙術士の 孫什

老萊子 孝行 宇治西相 五

浦山孝子 仙宮小入の百四

教経 のとは 旗堅魚 是は上子淑賢 大塔宮 天

公曉 別当 宇治 仙術 忌城山 仙術

廣澤 近世の 黄石 とさつ 屈原 汨羅

華駝 名匠 植景 九月九日 郭巨 孝子 貨狄 のて

康頼 とを 山 と 由基 対義の 楊貴妃 后妃

将門 と 平教 と 松浦依用 史の

曼陀丸 丸 摩耶 夫人 元政 色修 阮 七賢

謙信 上 蛭子 娘 阮籍 の内

咸日 上 稔 日 古田織部 宗匠 佛頂 世 佛頂 世 佛頂 世

普化 菰傍 文 徴 明 と 護命 信 小督 局

高倉帝の御世に **虎** 東の **因姓** の民 **近** の **虎**

一生不犯の女 **孔** 明 **袁** 彦 **道**

特実の傳教 **徹** 書 **記** の **折** 子 **乳** の **母**

北 殿 **司** の **手** 見 **名** の **趙** 子 **昂**

鉄 拐 **仙** 人 **敦** 盛 **阿** 佛 **喜** 底 **在** 東 **門**

安 孫 **阿** 古 **曾** **佐** 理

貞 臣 **貞** 任 **坂** 和 **田** 喜 **六** 臣 **和** 連

塞 云 **羽** **丸** 意 **慈** **吉** 佑 **云** **特** 感

歸 一 **法** 眼 **紀** 夏 **井** **暁** 存

著 淳 **天** 王 **匡** 衡 **雄** 光

引 割 **道** 鏡 **雄** 光

季 札 **道** 鏡 **雄** 光

季 札 **道** 鏡 **雄** 光

季 札 **道** 鏡 **雄** 光

季 札 **道** 鏡 **雄** 光

季 札 **道** 鏡 **雄** 光

蕭何 漢の祖 西王母 仙女 赤松子 仙人 西施 越の女
須賀雄 敷見 紙友 謀人 鄒衍 作て果す
又伴と喚く
故より

○人名追加

伊豫人 原氏 犬云 原氏 今泉五郎 孝子 池之坊 意 喜雲 泉列の人
因果源云 吉原 胞暖 女の 破竹 破竹

花垣九七 系任 袴垂 監賊 林又市 伏見 破竹 破竹

表太 系任 梵字漢字 梵字漢字 長田外 記 中將 中將

千種 千種 折居 折居 赫夜 赫夜 和泉 和泉

近江 近江 柏原 柏原 神田 神田

樂人の味は佳 吉田 良雄 大石氏 良清 源氏

道在 禁裏所 新林 笛吹 竹取 の

一人立馬帽子 改麻山 宗棟 堀の人

氣樓里 堀の任 宗珉 堀

親王 知 蘭丸 信 馬命婦 堀 外郎右近 堀

久采仙人 堀 久我 堀

寛蓮 堀 安川五郎兵衛 堀

揚石 堀 松尾村雨 堀

又五郎 堀 待言 堀 化松 堀

越九 堀

出目 堀 貞柙 堀

明石志 堀 杖田 堀

定光 堀 西住 堀

佐久間 堀 相堂 堀

相堂 堀

10

10

更衣カシイ所母ノ 相大藏今ハ蘇美店ノ名元シ之ヲ思ヒ相ハ海軍若者ノ
切子甘くくら大きく 伴伯古語氏尊師 祐六一知揚師 明珠呼ハおのぬと云女ナリ
 甲澄師 命松丸魚好法師 弥陀次郎漁人 似我太鼓
シマラガ 山田氏府修師 鹿武在門吐ノ上ナリ江戸 小進六条ヲ教ふる坊友 左甚五郎良工 黙阿弥首井順昭
名カ 星作京立川州ノ 小進直代村ノ坊友 捨女丹波公女

○佛名

釋迦迦生 出山 阿弥陀九 多宝 大日 藥師 瑞光
又覺 涅槃 文殊師利又文殊 普賢 虚空藏 觀世音千手 十一面
又魚籃 佛ニホ 聖觀音 勢至 地藏 將軍 五大力菩薩 大聖不動俱利伽羅
子安 淨土母東方 軍荼利南方 大威德西 金剛夜叉北方
 毫潔明王 孔雀明王 毘沙門天 梵天奉祀

多門天カハシ 持玉 彦目 塔長 摩利支天
 韋駄天 觀音ミコト 聖ミコト 摩訶止持ミコト
 波利末女 吉福ミコト 吒ミコト 吒ミコト 吒ミコト 吒ミコト 吒ミコト 吒ミコト 吒ミコト
 閻魔王 五道冥友 俱舍神 北ミコト 北ミコト 北ミコト 北ミコト 北ミコト 北ミコト
 彌勒ミコト 菴樹井 盧遮那佛 飯綱 薩王 金
 剛童子 鬼子母神 十羅刹 青面金剛 庚申
 前童鬼ミコト 妙童鬼ミコト 迦陵頻伽ミコト

羅漢ミコト 舍利弗 日苾 迦葉 富
 彌那 羅睺羅 石旃 傅大士ミコト 成ミコト

○刀鍛冶

天國ミコト 宗近ミコト 五行ミコト 眞氏ミコト 子
 子院ミコト 近忠ミコト 則宗ミコト 魚形ミコト 子
 唐正字ミコト 子ミコト 子ミコト 子ミコト 子ミコト 子ミコト

貞宗 玉光 保昌 青江 びん 玉安 代前 尤

村正 名作 勝因 酒か 忠吉 のえ 国彦 宗住

玉輝 玉助 日 義助 住 忠吉 のえ 国彦 宗住

海のふか 虎徹 比のえ

○ 後藤家

祐宗 宗宗 宗吉 宗家 徳宗 宗家

顕宗 宗民 江戸 安親 は

○ 鐸師

埋正 安次 赤尾氏 国廣 戸 若紫

○ 和哥 四天王

定家 家隆 西行 雅経

○ 今

頼阿 兼好 淨辨 慶運

○ 和様 能子

大師流 定家一 芳翁一 近衛一 行成一
 堀まき師一 滋まき師本一 石川まき師一 光悦まき師一
 宗澄一 山崎住まき師一 志保まき師一 大橋まき師一
 寺澤一 半助まき師一 石川一 勘助まき師一 本日まき師一
 須藤まき師一 奉まき師一

○画工

巨勢金吾 若中まき師一 又まき師一 又まき師一 又まき師一
 良秀 佛まき師師まき師一 燒まき師一 土佐光信まき師一 明まき師一
 我まき師一 武まき師一 休まき師一 雪舟まき師一 又まき師一
 少まき師一 又まき師一 又まき師一 又まき師一
 同まき師一 又まき師一 又まき師一 又まき師一
 孝まき師一 光まき師一 日まき師一 守まき師一 探まき師一 探まき師一 守まき師一 政まき師一 探まき師一 雪まき師一 守まき師一 定まき師一

日尚信 主了の弟 安信 永吉 常信 善朴 如川 周信

雪信 右馬と云々 友和 永徳門人 山樂 光宗の御

春信 長良の住 英一蝶 之来多笑 凉山 山樂の御

大正の画
よきなり

○唐画

徽宗皇帝 宋の世 趙子昂 書画の 王维 詩の

东坡 文徵明 の画 牧溪僧 玉碯 夏珪 馬遠

錢舜舉 彩色の 李公麟 の画 李安右 沈南頻

月山 の画 系元章 の画

○茶博系人

東山敏 の画 古田織部 印舟又 宗和 金書

少休遠列 の画 石列 の画 相河孫 の画 宗旦

紹興 の画 利休 の画 紹智 の画

今日庵 の画 光琳 の画 江月 の画

母 桂本 江口西上人 妙 江口西上人 龜 江口西上人
 少 明 江口西上人 虎 江口西上人 綾 江口西上人 初君 江口西上人
 由 江口西上人 班女 江口西上人 古 江口西上人 痛生 江口西上人
 日 江口西上人 乙女 江口西上人 佐 江口西上人 長 江口西上人
 長 柄 江口西上人 力 江口西上人 長 江口西上人
 宮 木 江口西上人 如意 江口西上人 小 親 江口西上人

何 菰 刈 江口西上人 多 形 江口西上人
 昔 書 江口西上人 言 雄 江口西上人 房 江口西上人 浦 江口西上人 濃 江口西上人
 孫 角 江口西上人 昔 書 江口西上人 日 務 山 江口西上人 玉 江口西上人
江口西上人

○ 廿 余 畧 田

孫 四 郎 燒 江口西上人 花 後 四 郎 江口西上人 夏 山 後 四 郎 江口西上人
 中 江口西上人 花 後 四 郎 江口西上人 夏 山 後 四 郎 江口西上人

千代後... 柴燒... 利久燒... 鐵鉢... 丹波燒...
千代後... 柴燒... 利久燒... 鐵鉢... 丹波燒...

安南。吳剛。祥瑞。富士。風爐。釣釜。丸釜。
安南。吳剛。祥瑞。富士。風爐。釣釜。丸釜。

○長板。袋柳。旅篋子。うまはく 柱のうまはく
 ○数寄の屋敷。系。會。路。次。油。比。炉。改。雪。踏
 ○松。殿。竹の皮。笠。籜。笠。の。系。系。の。濃。系

○瀬戸電取

瓶子。由 祖母懐。ま。け。下。う。ま。志。付。う。由。赤。は。う。ま
 信。濃。の。由。ふ。れ。れ。い。う。書。あ。か。由。不。名。后。谷。子。日
 鷲。孫。の。由

○香

十炷香 競馬香 三夕香 吳越香 團扇香
 小香 住吉香 百和香 俗。葉。知。あ。ハ 伽。子
 奇南香 沉香 赤梅檀 北蘭本者待 ち。あ。り
 身。子。ア。上。揚。子。の。あ。し 高香反 初音 八。の。お。ま。を。あ。り
 舟 大泥 伽。子。の。あ。し 香炉 香机
 香盒 香匙 掛香

